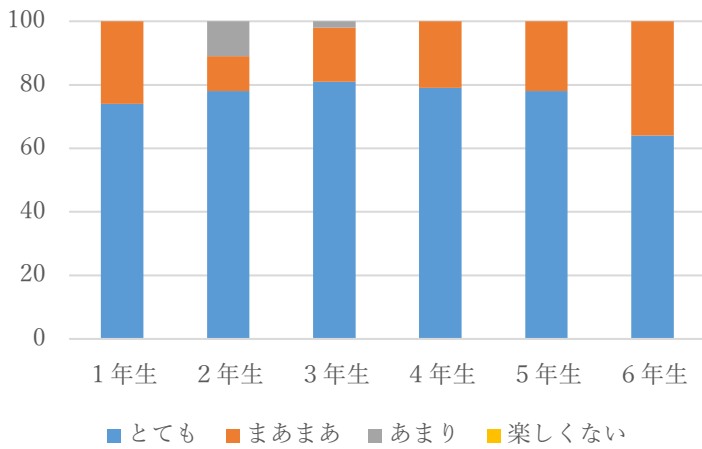
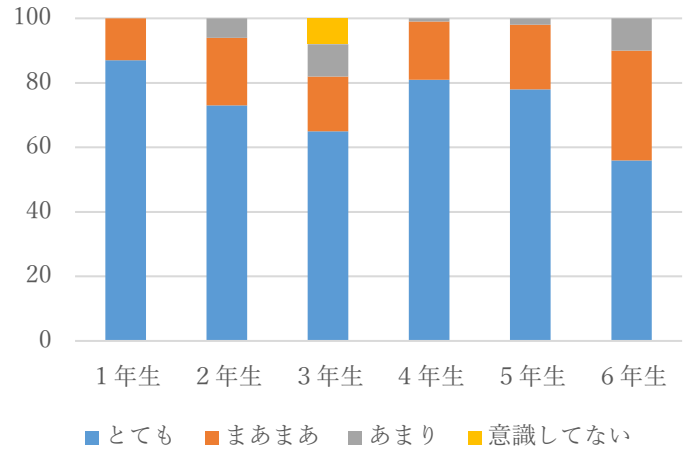


令和7年度亀川小学校外語科アンケート（令和7年11月実施）

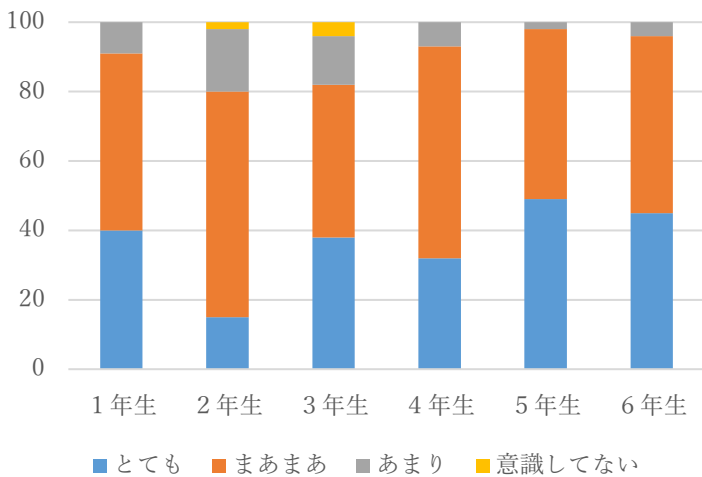
外国語は楽しいか



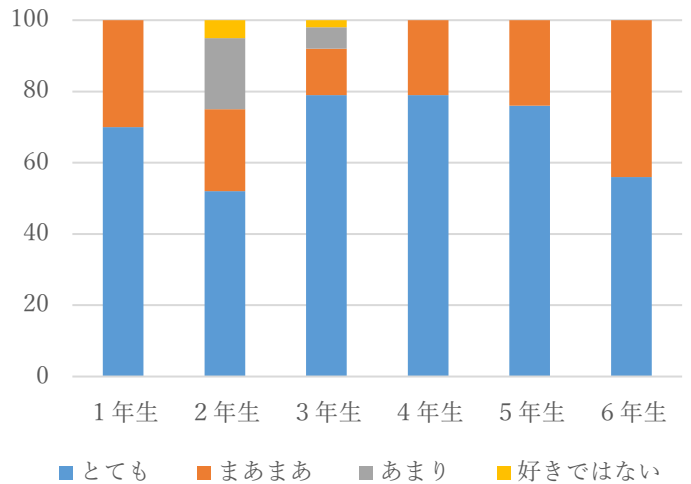
英語をもっと話せるようになりたい



伝えるための意識（Clear Voice）

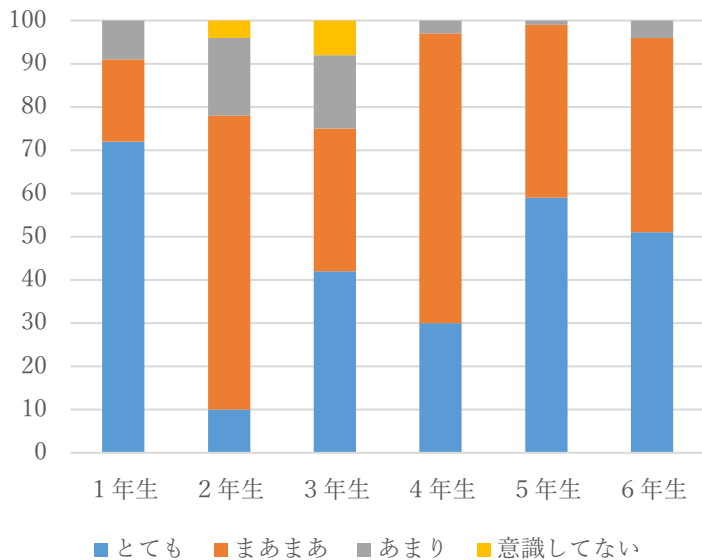


外国語は好きですか



相手の目を見ながら話す

Eye Contact



全ての学年をとおして今年も概ね良好な結果であると捉えている。特に教科となる3年以上は関心や意識も高い。低学年（特に2年生）においては伝える楽しさを体感するような場作りが必要である。今年も英語専科とALTの分かった、できた、楽しいが体感できる授業作りの成果が顕著に現れたと感じている。

注視した点としては、2年生、3年生に好きではないという回答が見られたことである。特に、3年生については、外国語活動として教科に入っていくための過渡期、大切な入門期であると考えている。3年生については外国語が好き、楽しいと思えるような学習の場づくりを工夫していきたい。

高学年においては、小小連携や小中連携の学習を工夫してきた。さらにコミュニケーションの楽しさを体感できる学習を工夫したい。